一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会 第 169 回月例勉強会

丸の内会場 ＋ オンライン 同時開催

サステナビリティ情報開示制度
～企業への期待と求められる取り組み方について～

日 時	**2026 年 1 月 15 日（木） 16:00～17:30（受付開始 15:30）** **※ オンラインでの同時配信を実施します。後日の録画配信も予定しております。**
会 場	**AP 東京丸の内（東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3 階）**
参加費	**会員 3,300 円／一般 6,600 円（税込）※ 事前のオンライン決済をお願いいたします。**

現代の企業経営において、サステナビリティに関する課題は企業の長期的な企業価値を測る上で不可欠な要素であり、取締役会における最重要アジェンダの一つとして認識されています。健全な企業経営を監督する責務を負う社外取締役・監査役にとって、進化し続けるサステナビリティ情報開示制度への理解は、コンプライアンスの観点だけでなく、リスク管理と企業価値向上の観点からも不可欠です。

そこで今回の勉強会では、サステナビリティ基準委員会（SSBJ）の委員として、日本の情報開示基準設計に深く関与されている井口氏を講師にお招きし、開示基準設定の経緯や背景、具体的な適用時の考え方、そして今後の第三者保証制度の方向性といった、制度の根幹に関わる重要な論点について詳細に解説いただくこととなりました。

さらに機関投資家のお立場から、サステナビリティ情報開示制度が持つ真の意義や、企業が投資家からどのような情報を求められ、いかに取り組むことが期待されているのかについても、具体的にご説明をいただきます。

皆様と一緒にサステナビリティ経営への向き合い方やガバナンスの役割について議論する機会としたいと思います。

講 師

井口 譲二（いぐち じょうじ）氏
ニッセイアセットマネジメント株式会社
執行役員 運用本部副本部長 チーフ・コーポレートガバナンス・オフィサー

IFRS（国際会計）諮問会議委員、金融庁 企業会計審議会委員/サステナブルファイナンス有識者会議委員/金融審議会臨時委員 、サステナビリティ基準委員会（SSBJ）委員、日本証券アナリスト協会 サステナビリティ報告研究会座長、ICGN 理事指名委員会委員、内閣官房 非財務情報可視化研究会委員、経済産業省 人的資本経営の実現に向けた検討会委員 などを歴任。主な著書に『財務・非財務情報の実効的な開示』（別冊商事法務 2018 年 4 月）、『コーポレートガバナンス・コードの実践』（共著、日経 BP、2021 年 8 月）など。

お申込方法

勉強会の詳細とお申込方法は、各回の約 1 ヶ月前にメールでご案内いたします。
メールが届いていない場合は、セミナー事務局 **seminar@icgj.org** までお問い合わせください。

主 催

一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会
www.icgj.org ｜ Mail: contact@icgj.org ｜ Tel: 03-3539-3208
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 3F

会場のご案内

会 場	AP 東京丸の内
住 所	東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3 階 Tel：03-5224-5109
交 通	JR・丸ノ内線「東京駅」／丸の内線・千代田線・半蔵門線「大手町駅」から徒歩約 4 分 都営三田線「大手町駅」D6 出口直結

今後の勉強会予定（会場はいずれも丸の内）

開催日時	テーマ	講師
第 170 回　3 月●日(●) 16:00-17:30	未定	未定